

福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会

汎用ジェネリック医薬品リスト（案）

平成 22 年 3 月

福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会

はじめに

平成 21 年度に実施された医薬品価格調査の速報値（平成 21 年 9 月取引分）が示され、全国のジェネリック医薬品（以下、「GE」と言う。）のシェアは、数量ベースで 20.2%、金額ベースで 7.7%でした。これまで、国では、GEの使用促進のために、処方せん様式の変更、薬局の調剤基本料における後発医薬品調剤体制加算の創設等の取組が行われてきたところですが、目標（平成 24 年度までに、数量ベースを 30%以上）に対して、その使用割合は未だ低い状態にあります。

福岡県では、医療の質を維持しながら患者の個人負担の軽減と医療費の抑制を目的として、平成 19 年 8 月に「福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会」を設置し、医療関係者や県民がGEを利用しやすい環境整備を進めるための課題と解決策を議論しております。

その一環として、これまでに、医療機関におけるGE採用の際の参考となるよう、平成 19 年度に「福岡県ジェネリック医薬品採用マニュアル」を作成し、平成 20 年度には、協議会のモデル病院で実際に採用されているGEを「モデル病院採用ジェネリック医薬品リスト」として、取りまとめ、公開するなど、情報を発信してきました。

今回、既に多数の病院で採用されているGEや、価格以外に積極的に採用するメリットが大きいと思われるGEについての情報をリストにまとめました。GEのメリットとして、これまで、安価であることが注目されてきましたが、製剤技術上の工夫により、先発医薬品と同等の有効性を保ちながら、味やにおいの改善や安定性の向上など、患者や医療関係者にとって有益な付加価値のある製品についての評価も行いましたので、今後、ジェネリック医薬品を採用する際の参考にしていただければ幸いです。

医療関係者の皆様には、今後も、GEに対する理解を深めていただき、その使用に努められますようお願いいたします。

平成 22 年 3 月

福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会会長 小野 信文

◆ ◇ 目次 ◇ ◆

汎用ジェネリック医薬品リストについて	1
福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会の多数のモデル病院において、採用されているジェネリック医薬品	3
製剤設計の工夫による特徴（苦味等の軽減、口腔内崩壊錠の設定、安定性の延長など）が評価されたジェネリック医薬品	6

汎用ジェネリック医薬品リストについて

1. 掲載する品目について

- (1) 診療報酬上のジェネリック医薬品（以下、「GE」という）のうち、福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会のモデル病院において、6 病院以上で採用されているGE
- (2) 製剤設計の工夫による、苦味等の軽減、口腔内崩壊錠の設定、安定性の延長などの特徴が評価されたGE

2. 製剤設計の工夫によるGEの特徴の評価について

原則として、モデル病院において採用されているGEのうちから候補GEを選出し、そのGEを採用しているモデル病院が、その評価について報告書を作成した。

複数のモデル病院が評価したGEについては、「2. 製剤改良に基づく特徴の詳細」「4. 特記事項」の項は取りまとめたの記載とし、「3. 使用実績及び評価」の項のみ、病院毎の並記とした。

記載内容は以下のとおり。

「1. 基本情報」

(1) ～ (9) : 品目の基本情報を記載。

(10) : 相違点については、先発医薬品とGEと比較した際に「禁忌」、「効能・効果」「使用上の注意」などで相違がある場合、その内容について記載。

「2. 製剤改良に基づく特徴の詳細」

製剤改良の内容について、記載。

「3. 使用実績及び評価」

採用時期、現在の使用量、患者、薬剤部、医師、病棟スタッフの評価、評判について記載。

「4. 特記事項」

品質関係、情報提供、供給体制、院内での採用の経緯等で特記すべき事項がある場合、記載。

3. モデル病院について

福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会のモデル病院 12 施設

- 飯塚病院
- 北九州市立医療センター
- 医療法人北九州病院 北九州中央病院
- 独立行政法人国立病院機構 九州医療センター
- (財)厚生年金事業振興団 九州厚生年金病院
- 独立行政法人労働者健康福祉機構 九州労災病院
- 鞍手町立病院
- 久留米大学病院
- 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院
- 特定医療法人 原土井病院
- 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院
- 福岡大学病院

福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会の多数のモデル病院において、採用されているGE

品名	規格	成分名	製造販売業者
【解熱鎮痛消炎剤】			
コロナール錠200	200mg1錠	アセトアミノフェン	昭和薬品化工
【血管収縮剤】			
ジヒデルゴット錠1mg	1mg1錠	メシル酸ジヒドロエルゴタミン	パルティスファーマ
ニトロベン舌下錠0.3mg	0.3mg1錠	ニトログリセリン	日本化薬
【その他の循環器官用剤】			
アーガメイトゼリー	20%1g	ポリスチレンスルホン酸Ca	三和化学研究所
【去たん剤】			
ムコサールドライシロップ	1.5%1g	塩酸アンブロキシソール	日本ベーリンガーインゲルヘルム
【制酸剤】			
マーロックス懸濁内服用	1g	水酸化アルミニウムゲル・水酸化Mg	サファイアベンティス
【ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く）】			
メチコバル錠500μg	0.5mg1錠	メコバラミン	エーザイ
【無機質製剤】			
インクレミンシロップ5%	1mL	溶性ピロリン酸第二鉄	アルフレックファーマ
【その他の血液・体液用薬】			
バイアスピリン錠100mg	100mg1錠	アスピリン	パルヘル薬品
【糖尿病用剤】			
局メデット錠250mg	250mg1錠	塩酸メトホルミン	トーアエコー
【抗ヒスタミン剤】			
テルギンGドライシロップ	0.1%1g	フマル酸クレマスチン	高田製薬
【鎮けい剤】			
アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」	0.05%1mL1筒	硫酸アトロピン	テルモ
【不整脈用剤】			
リドカイン静注用2%シリンジ「テルモ」	2%5mL1筒	塩酸リドカイン	テルモ
【副腎ホルモン剤】			
エピネフリン注0.1%シリンジ「テルモ」	0.1%1mL1筒	エピネフリン	テルモ
サクシゾン100	100mg1瓶(溶解液付)	コハク酸ヒドロコルチゾンNa	興和
サクシゾン300	300mg1瓶(溶解液付)	コハク酸ヒドロコルチゾンNa	興和

品名	規格	成分名	製造販売業者
【その他の滋養強壮剤】			
イントラリポス20%	20%100mL1袋	ダイズ油	大塚製薬工場
【血液代用剤】			
KCL注20mEqキット「テルモ」	1モ#20mL1キット	塩化カリウム	テルモ
コンクライト-Na	2.5モ#20mL1管	塩化Na	ニブ ^o ロファーマ
コンクライト液-PK	0.5モ#20mL1管	リン酸二カリウム	ニブ ^o ロファーマ
ソルデム1	500mL1袋	開始液	テルモ
ソルデム1	200mL1袋	開始液	テルモ
ソルデム3A	500mL1袋	維持液	テルモ
ソルデム3A	200mL1袋	維持液	テルモ
ソルデム3AG	500mL1袋	維持液	テルモ
【血液凝固阻止剤】			
カプロシン皮下注用	20,000単位1瓶	ヘパリンCa	沢井製薬
【他に分類されないその他の代謝性医薬品】			
レミナロン注射用500mg	500mg1瓶	メシル酸ガベキサート	高田製薬
【主としてグラム陽性菌に作用するもの】			
局点滴静注用バンコマイシン0.5「MEEK」	0.5g1瓶	塩酸バンコマイシン	小林化工
【主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの】			
ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」	100mg1瓶	塩酸ミノサイクリン	マルコ製薬
【その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く）】			
フルオレサイト静注500mg	10%5mL1瓶	フルオレセイン	日本アルコン
【局所麻酔剤】			
キシロカインポンプスプレー8%	1g	リドカイン	アストラセ ^o 初
【眼科用剤】			
日点アトロピン点眼液1%	1%5mL1瓶	硫酸アトロピン	日本点眼薬研究所
カリユニ点眼液0.005%	0.005%5mL1瓶	ピレノキシン	参天製薬
コリマイC点眼液	5mL1瓶	クロラムフェニコール・コリスチンメタンサルホン酸Na	科研製薬
ビスコート	0.5mL1筒	ヒアルロン酸Na・コンドロイチン硫酸Na	日本アルコン

品名	規格	成分名	製造販売業者
【含嗽剤】			
アズノールうがい液4%	4%1mL	アズレンスルホン酸Na	日本点眼薬研究所
【下剤、浣腸剤】			
グリセリン浣腸「オヲタ」60	50%60mL1個	グリセリン	テイクメディックス
【その他の消化器官用薬】			
デキササルチン軟膏（口腔用）	0.1%1g	デキサメタゾン	日本化薬
SPTローチ明治	0.25mg1錠	塩化デカリニウム	明治製菓
【副腎ホルモン剤】			
プレドネマ注射20mg	20mg1個	リン酸プレドニゾンNa	日清キョーリン製薬
【外用殺菌消毒剤】			
マスキンR・エタノール液（0.5w/v%）	0.5%10mL	グルコン酸クロルヘキシジン	丸石製薬
0.05W/V%マスキン水	0.05%10mL	グルコン酸クロルヘキシジン	日興製薬
【鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤】			
スミルスチック	3%1g	フェルピナク	三笠製薬
MS温シップ「タイホウ」	10g	バップ剤	岡山大鵬薬品
MS冷シップ「タカミツ」	10g	バップ剤	タカミ
【寄生性皮膚疾患用剤】			
5%サリチル酸ワセリン軟膏東豊	5%10g	サリチル酸	東豊薬品
【毛髪用剤（発毛剤、脱毛剤、染毛剤、養毛剤）】			
フロジン液	5%1mL	塩化カルプロニウム	埼玉第一製薬
【その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く）】			
フローレス試験紙	1枚	フルオレセイン	昭和薬品化工

製剤設計の工夫による特徴が評価されたジェネリック医薬品

剤型	GE製品名 GE規格	良好な服用感	少量の水で服用可	先発品にない規格がある	用時懸濁性が高い	調剤が容易	安定性が高い	調剤過誤防止に有効	その他	掲載頁
内 用 薬	【解熱鎮痛消炎剤】									
	カロナル錠 200mg錠	○		○						9
	セレブシロップ5% 5%1ml					○			○	10
	【精神神経用剤】									
	リスペリドン内用液1mg/ml「タカタ」 1mg	○					○			11
	【強心剤】									
	ピモベンダン錠1.25mg「TE」 1.25mg					○	○			12
	【血圧降下剤】									
	エナラプリルM錠5「EMEC」 1錠 5mg		○		○					14
	【血管拡張剤】									
	ニフェジピンCR錠10mg「サワイ」 10mg1錠	○								15
	【高脂血症用剤】									
	リダックM錠10 1錠 10mg		○		○					16
	【その他の循環器官用剤】									
	沈降炭酸カルシウム錠500mg 500mg/錠		○							17
	アーガメイトゼリー 20%1g	○		○						18
	【消化性潰瘍用剤】									
	アルトサミン液 10ml1包	○								19
	ランソプラゾールOD錠「トーワ」 15mg、30mg		○	○	○	○	○		○	20
	【制酸剤】									
	マグラックス錠 250mg錠等	○			○					22
	【その他の消化器官用薬】									
	ドンペリドン錠「EMEC」10mg 10mg1錠		○							23

剤型	GE製品名 GE規格	良好な服用感	少量の水で服用可	先発品にない規格がある	用時懸濁性が高い	調剤が容易	安定性が高い	調剤過誤防止に有効	その他	掲載頁
内 用 薬	【糖尿病用剤】									
	メデット錠250mg	○								24
	250mg									
	【他に分類されないその他の代謝性医薬品】									
	ラグノスゼリー	○								25
	40.496% ゼリー									
	【その他のアレルギー用剤】									
	プラニルカスト錠「EK」			○			○			26
	112.5mg、225mg									
	【主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの】									
	ワイドシリン細粒	○								27
	200mg/g									
	【主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの】									
	クラリスロマイシンDS小児用10%「タカタ」	○								28
	10%									
	【その他の抗生物質製剤(複合抗生物質製剤を含む)】									
	ハリゾンシロップ100mg/ml	○								29
	100mg1ml									
【その他の化学療法剤】										
イトラコナゾール錠50mg「科研」					○				30	
50mg										
注 射 薬	【血管拡張剤】									
	ミオコール点滴静注25mg								○	32
	25mg/50ml/A等									
	【その他の呼吸器官用剤】									
	グラニセトロン静注液3mgシリンジ「NK」							○	○	34
	3mg3ml1筒									
	【その他の消化器官用薬】									
	オンダンセトロン注射液4mg「F」							○		35
	4mg/2ml/A									
	【副腎ホルモン剤】									
	デキサート注射液							○		36
	3.3mg/1m/1バイアル等									
	【解毒剤】									
	レボホリナート点滴静注用						○		○	38
	25mg、100mg									

剤型	GE製品名 GE規格	良好な服用感	少量の水で 服用可	先発品にない 規格がある	用時懸濁性が高い	調剤が容易	安定性が高い	調剤過誤防止に 有効	その他	掲載頁
注射薬	【他に分類されないその他の代謝性医薬品】									
	オザベンバッグ注80mg			○		○				40
	80mg200ml1袋									
	オザグレルNa注射液80mgンリンジ「サワイ」			○		○			○	41
	80mg4ml1筒									
	アトロンボン注						○		○	42
	40mg									
	オザグロン注80			○		○				43
	80mg/4ml									
	キサクロット注射液80mg			○		○				44
	40mg/2ml、80mg/4ml									
	【抗腫瘍性植物成分製剤】									
	パクリタキセル注射液150mg「サワイ」			○		○				45
	150mg25ml1瓶									
【主としてグラム陽性菌に作用するもの】										
点滴静注用バンコマイシン0.5「MEEK」						○			○	47
0.5g1瓶										
【主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの】										
セフォセフ静注用1g								○		49
1g1瓶										
外用薬	【眼科用剤】									
	カリニューニ点眼液0.005%			○			○		○	50
	0.005%5ml1瓶									

カロナール錠

1. 基本情報

(1) 一般名	アセトアミノフェン		
(2) GE 製品名	カロナール錠	(3) GE 規格	200mg 錠
(4) 先発品名	ピリナジン末	(5) 先発品規格	1g
(6) GE 薬価	9.4 円	(7) 先発品薬価	8.9 円
(8) GE 製造販売元	昭和薬化	(9) 先発品製造販売元	長生堂
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 錠剤であり服用し易い。
- 調剤も簡便である。

3. 使用実績及び評価

- 平成4年4月採用。
- 現在、15,000錠/月、使用。

4. 特記事項

- 月1回のD Iニュース発行、月2回の適正使用カンファレンスにて新規採用薬剤、GE変更品などの説明を行っている。
- メーカーからの情報提供や薬剤の供給状況なども特に問題は無い。

セレブシロップ5%

1. 基本情報

(1) 一般名	バルプロ酸ナトリウム		
(2) GE 製品名	セレブシロップ	(3) GE 規格	5%1ml
(4) 先発品名	デパケンシロップ	(5) 先発品規格	5%1ml
(6) GE 薬価	7.20 円	(7) 先発品薬価	9.30 円
(8) GE 製造販売元	日医工ファーマ	(9) 先発品製造販売元	協和発酵
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 1本 200mg/4ml のプラスチックアンプルになっていて、計量する必要なく衛生的である。

3. 使用実績及び評価

- 平成 16 年 9 月 1 日採用。
- 現在、60,480ml/年、使用

4. 特記事項

- 学術部門があり、問い合わせに十分対応可能である。
- 定期的に訪問し、薬品に対する情報を提供している。

リスペリドン内用液 1mg/mL 「タカタ」

1. 基本情報

(1) 一般名	リスペリドン		
(2) GE 製品名	リスペリドン内用液 1mg/ml 「タカタ」	(3) GE 規格	1mg
(4) 先発品名	リスパダール内用液 1mg/ml	(5) 先発品規格	1mg
(6) GE 薬価	81.20 円	(7) 先発品薬価	121.50 円
(8) GE 製造販売元	高田製薬	(9) 先発品製造販売元	ヤンセンファーマ
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- ソルビトールを加えることにより、安定性が向上し、かつ苦みが軽減され服用しやすく、コンプライアンスの向上が見込まれる。
- 茶葉抽出飲料やコーラと混合した場合でも、含量の低下が認められなかった試験データがある。

3. 使用実績及び評価

- 平成 20 年 4 月より採用。
- 現在、140 包/月、使用。

4. 特記事項

--

ピモベンダン錠「TE」

1. 基本情報

(1) 一般名	ピモベンダン		
(2) GE 製品名	ピモベンダン錠「TE」	(3) GE 規格	1.25mg、2.5mg
(4) 先発品名	アカルディカプセル	(5) 先発品規格	1.25mg、2.5mg
(6) GE 薬価	1.25mg:81.8円 2.5mg :144.3円	(7) 先発品薬価	1.25mg:116.9円 2.5mg :206.2円
(8) GE 製造販売元	トーアエイヨー ・アステラス	(9) 先発品製造販売元	日本ベーリンガー
(10) 相違点	<p>1. 剤形 (先発品) カプセル (GE) 錠剤 (割線あり)</p> <p>2. 添加物 GEは無水クエン酸を用いていない</p> <p>3. 適用上の注意 先発品は「吸湿性があるので服用直前にPTPシートから取り出す・できるだけPTP包装のまま調剤を行うこと」との記載があるが、GEにはない。</p>		

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 先発品では、ピモベンダンの可溶化剤として使われた無水クエン酸が吸湿性を有するため、一包化する場合、管理状態によってはカプセル外皮が変性して薬包紙や他の薬剤にくっつくなどの事例があった。メーカーも一包化を勧めておらず、コンプライアンスに問題が出てくる可能性があった。
- GEでは安定性が向上されたことにより、必要に応じて分割・粉碎・一包化が可能。
- 1包化が可能であるので病棟での労力軽減につながる。
- 錠剤になったことで飲みやすさも向上したと思われる。
- 後発品は割線を有した錠剤にしたことで半量投与が可能となり、用量調節し易くなった。

3. 使用実績及び評価

- 循環器科医師からの申請で、2009年2月採用決定、アカルディ在庫のなくなった4月から切替えて使用開始している。2規格とも、約500錠/月ほど使用している。
- 以前あった一包化の際のトラブルもなく、切替に関して問題なく経過している。
- 最近、当院での簡易懸濁実験で常温水にも比較的懸濁しやすいことがわかり、2010年2月から簡易懸濁適応として経管投与の際には粉碎の労力も減らすことができている。

- 平成20年12月より採用。
- 現在、50錠/月、使用。

- 現在、500錠/年、使用。

4. 特記事項

- 切替の際、患者に薬剤部作成の説明用紙（写真・先発品と同じ成分であることを記載）を交付。
- 医師側からの採用申請であり、スムーズに切替が行えた。
- 薬剤部より院内スタッフ向けに院内LANにて医薬品情報を配信し、新規採用医薬品やGEへの切り替えなどについて周知を行っている。
- 発注については、会計課を通じて行っており、これまでに欠品や遅配は経験していない。

エナラプリルM錠5「EMEC」

1. 基本情報

(1) 一般名	エナラプリルマレイン酸塩		
(2) GE 製品名	エナラプリルM錠5「EMEC」	(3) GE 規格	5mg
(4) 先発品名	レニベース錠5	(5) 先発品規格	5mg
(6) GE 薬価	24.30 円	(7) 先発品薬価	87.40 円
(8) GE 製造販売元	サンノーバ	(9) 先発品製造販売元	萬有製薬
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 口腔崩壊錠である。

3. 使用実績及び評価

- 平成16年9月1日採用。
- 現在、3,200錠/年、使用。
- 高齢者が服用しやすく、崩壊性が優れているため、経管投与の患者でも粉砕することなく投与可能

4. 特記事項

- 学術部門があり、問い合わせに十分対応できている。
- 定期的訪問はないものの、照会等には迅速に対応できている。(エーザイのMRのフォローもあり。)

ニフェジピンCR錠 10mg 「サワイ」

1. 基本情報

(1) 一般名	ニフェジピン		
(2) GE 製品名	ニフェジピンCR錠 10mg 「サワイ」	(3) GE 規格	10mg
(4) 先発品名	アダラートCR錠 10mg	(5) 先発品規格	10mg
(6) GE 薬価	12.7 円	(7) 先発品薬価	23.5 円
(8) GE 製造販売元	沢井製薬	(9) 先発品製造販売元	バイエル薬品
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 本剤は直径 7.2mm、厚さ 4.0mm であり、先発品のアダラート CR 錠よりも直径 2mm、厚さ 1.5mm 小型化されているため患者が服用しやすい。

3. 使用実績及び評価

- 平成 20 年 4 月より採用。
- 現在、1,170 錠/月、使用。

4. 特記事項

--

リダックM錠 10

1. 基本情報

(1) 一般名	プラバスタチンナトリウム		
(2) GE 製品名	リダックM錠 10	(3) GE 規格	10mg
(4) 先発品名	メバロチン錠 10	(5) 先発品規格	10mg
(6) GE 薬価	61.80 円	(7) 先発品薬価	131.40 円
(8) GE 製造販売元	サンノーバ	(9) 先発品製造販売元	第一三共
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 口腔崩壊錠である

3. 使用実績及び評価

- 平成 17 年 9 月 1 日より採用。
- 現在、4,300 錠/年、使用。
- 高齢者が服用しやすく、崩壊性が優れているため、経管投与の患者でも粉砕することなく投与可能。

4. 特記事項

- 学術部門があり、問い合わせに十分対応できている。
- 定期的訪問はないものの、照会等には迅速に対応できている。(エーザイのMRのフォローもあり。)

沈降炭酸カルシウム錠 500mg

1. 基本情報

(1) 一般名	炭酸カルシウム		
(2) GE 製品名	沈降炭酸カルシウム錠 500mg	(3) GE 規格	500mg
(4) 先発品名	カルタン錠 500	(5) 先発品規格	500mg
(6) GE 薬価	6.1 円	(7) 先発品薬価	6.8 円
(8) GE 製造販売元	三和化学	(9) 先発品製造販売元	マイラン製薬
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 口腔内で速やかに崩壊するため、少量の水で服用できる。
- 水分制限、嚥下障害のある患者に適している。
- 適応症として「高リン血症」を持つ沈降炭酸カルシウム錠の中では、初めての速崩性の錠剤である。

3. 使用実績及び評価

- 平成 21 年 8 月より採用。
- 現在、約 4,000 錠/月、使用。

4. 特記事項

--

アーガメイトゼリー

1. 基本情報

(1) 一般名	注射用レボホリナートカルシウム		
(2) GE 製品名	アーガメイト 20%ゼリー 25g	(3) GE 規格	25g/個
(4) 先発品名	カリメート散	(5) 先発品規格	5g/包
(6) GE 薬価	4.3 円	(7) 先発品薬価	18.7 円
(8) GE 製造販売元	三和化学研究所	(9) 先発品製造販売元	興和
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 先発品が散剤であるのに対して、GEはゼリー剤である。
- ゼリー剤ということで服用しやすく、手間がかからない。
- 服用時に水を必要とせず、腎不全患者への投与に適している。

3. 使用実績及び評価

- 現在、1,600 個/月使用。
- 平成 19 年 4 月採用。
- 現在、65,000 個/月使用。

4. 特記事項

- 本剤専用フレーバー（リンゴ味）を使用することで、服用コンプライアンスの向上が見込まれる。
- 経管投与も可能である（8F 経鼻チューブは通過する）。
- 月 1 回の D I ニュース発行、月 2 回の適正使用カンファレンスにて新規採用薬剤、GE 変更品などの説明を行っている。
- メーカーからの情報提供や薬剤の供給状況なども特に問題は無い。

アルトサミン液

1. 基本情報

(1) 一般名	スクラルファート液		
(2) GE 製品名	スクラルファート内用液 10%「タイヨー」	(3) GE 規格	10mL
(4) 先発品名	アルサルミン内用液 10%	(5) 先発品規格	10mL
(6) GE 薬価	3.3 円	(7) 先発品薬価	4.5 円
(8) GE 製造販売元	大洋薬品	(9) 先発品製造販売元	中外製薬
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 先発品に比べ、服用後の残薬感が少ない。

3. 使用実績及び評価

- 平成 20 年 2 月より採用。
- 現在、245 包 (2,450mL) / 月、使用。

4. 特記事項

--

ランソプラゾールOD錠「トーフ」

1. 基本情報

(1) 一般名	ランソプラゾール口腔内崩壊錠		
(2) GE 製品名	ランソプラゾール OD 錠「トーフ」	(3) GE 規格	15mg、30mg
(4) 先発品名	タケプロン OD 錠	(5) 先発品規格	15mg、30mg
(6) GE 薬価	15mg 錠 79.70 円 30mg 錠 138.00 円	(7) 先発品薬価	15mg 錠 114.20 円 30mg 錠 199.40 円
(8) GE 製造販売元	東和薬品	(9) 先発品製造販売元	武田薬品工業
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- RACTAB技術により崩壊時間は速く、硬度は高い。摩損度も低いために錠剤の割れ欠けが少ない。
- 上記の特徴により、自動分包機を用いた一包化調剤が可能

3. 使用実績及び評価

- 平成 21 年 10 月より採用。
- 現在、15mg:2,000 錠/月、30mg:900 錠/月、使用。
- 自動分包機での一包化が可能で、割れ欠けは生じていない。先発は一包化が不可能なので、この特性は調剤現場で重要。
- 錠剤が硬い一方、水に溶けやすいので、胃瘻設置或いは経鼻栄養の患者に対して、簡易懸濁法によらず簡便に投与できており、病棟での準備期間の短縮、労働軽減がなされている。今のところ、管（チューブ）が詰まった等の苦情は発生していない。
- 現在、15mg 錠:44,000 錠/年、使用。
- 簡易に溶解でき、残渣も少ないため、胃瘻を設置した患者や経鼻栄養の患者に対して、簡易懸濁法による投与に適しており、病棟での準備時間、労力軽減がなされている。
- 後味が残る、悪い等の苦情が数件はあった。
- 採用以来、使用上注意を要する副作用の報告は受けていない。

4. 特記事項

- 自動分包機落下試験も実施されており、割れ欠け等の錠剤は認められず、自動分包機を用いた調剤が可能である。
- 発注は東和薬品北九州営業所を通して、直販ルートで行っているが、急配、休日夜間も対応可能でこれまで欠品、遅配は経験していない。
- 当院では、薬剤部より院内スタッフ向けに院内LANにて医薬品情報を配信し、新規採用医薬品やGEへの切り替えなどについて周知を行っている。
- 薬事委員会において、本品目は先発品と比較して、薬価が安価なこと、口腔内崩壊錠の設定があり、患者コンプライアンス向上が望めることを説明した。
- 発注については、会計課を通じて行っており、これまでに欠品や遅配は経験していない。

マグラックス錠

1. 基本情報

(1) 一般名	酸化マグネシウム		
(2) GE 製品名	マグラックス錠	(3) GE 規格	200mg、250mg、330mg、500mg 錠
(4) 先発品名	酸化マグネシウム	(5) 先発品規格	0.5g、0.67g、1g
(6) GE 薬価	6.10 円	(7) 先発品薬価	8.4 円 10g
(8) GE 製造販売元	吉田製薬	(9) 先発品製造販売元	吉田製薬
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 簡易に溶解でき、残渣も少ないため、簡易懸濁法による投与に適している。

3. 使用実績及び評価

- 現在、27,000 錠/年、使用。
- 簡易に溶解でき、残渣も少ないため、胃瘻を設置した患者や経鼻栄養の患者に対して、簡易懸濁法による投与に適しており、病棟での準備時間、労力軽減がなされている。
- 採用以来、使用上注意を要する副作用の報告は受けていない。

4. 特記事項

- 当院では、薬剤部より院内スタッフ向けに院内LANにて医薬品情報を配信し、新規採用医薬品やGEへの切り替えなどについて周知を行っている。
- 発注については、会計課を通じて行っており、これまでに欠品や遅配は経験していない。

ドンペリドン錠「EMEC」10mg

1. 基本情報

(1) 一般名	ドンペリドン		
(2) GE 製品名	ドンペリドン錠「EMEC」 10mg	(3) GE 規格	10mg
(4) 先発品名	ナウゼリン錠 10mg	(5) 先発品規格	10mg
(6) GE 薬価	6.3 円	(7) 先発品薬価	19.4 円
(8) GE 製造販売元	サンノーバ＝エルメッドエーザイ	(9) 先発品製造販売元	協和発酵キリン
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 口腔内崩壊錠である。
- 容易に口腔内で崩壊する製剤であり、嘔気の強いときにも服用しやすい。
- 簡易懸濁法においても数秒で崩壊。先発品のナウゼリン錠は崩壊に約 10 分掛かる。

3. 使用実績及び評価

- 平成 19 年 3 月より採用。
- 現在、300 錠/月、使用。
- 病棟において簡易懸濁法で投与する際の看護師の準備時間が短縮。

4. 特記事項

- 嘔気の強い患者に対して特に有効。
- 欠品や遅配はない。
- 先発品に対して、薬価で 13.1 円安価。

メデット錠 250mg

1. 基本情報

(1) 一般名	塩酸メトホルミン		
(2) GE 製品名	メデット錠	(3) GE 規格	250mg
(4) 先発品名	メルビン錠	(5) 先発品規格	250mg
(6) GE 薬価	9.7 円/錠	(7) 先発品薬価	9.7 円/錠
(8) GE 製造販売元	トーアエイヨー	(9) 先発品製造販売元	大日本住友
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 採用時、先発品は素錠、GEはフィルムコーティング錠であった（現在は先発品もフィルムコーティング錠に改良されている）。
- 先発品と比較し、直径+0.4mm、厚さ-0.1mm、重量+5mg フィルムコーティングすることで、メトホルミン特有の塩辛さをマスクできる。

3. 使用実績及び評価

- 平成 17 年 12 月より切り替え。
- 現在、550,000 錠/年、使用
- 切り替え後、味についての患者からのクレームはなく、医師からも有効性・安全性の相違はないと評価を得ている。

4. 特記事項

- 品質、メーカーからの情報提供、供給体制は特段の問題なし。
- 糖尿病専門医から、患者の服薬アドヒアランスの低下を理由に切り替えの申請があり、薬事委員会にて承認。
- 切り替え時に、患者へは説明書を交付し、医師およびスタッフへは院内のメール、掲示板を利用しアナウンスを行った。

ラグノスゼリー分包 16.05g

1. 基本情報

(1) 一般名	ラクツロース		
(2) GE 製品名	ラグノスゼリー分包 16.05g	(3) GE 規格	40.496% 16.05g/包
(4) 先発品名	ラクツロース・シロップ 60%「コーワ」	(5) 先発品規格	60%1mL
(6) GE 薬価	4.1円/g	(7) 先発品薬価	6.6円/mL
(8) GE 製造販売元	三和化学	(9) 先発品製造販売元	興和創薬
(10) 相違点	効能・効果 (先発品) 高アンモニア血症に伴う下記症候の改善 (GE) ①高アンモニア血症に伴う下記症候の改善/精神神経障害、手指振戦、 脳波異常 ②産婦人科術後の排ガス・排便の促進		

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- ゼリー状の製剤で、シロップ剤に比べて服用が容易である。
- 1包(16.05g)中にラクツロースとして6.5gを含有し、シロップ剤約11mLに相当し、1回1~2包を1日2~3回で服用できる。

3. 使用実績及び評価

- 平成10年より採用
- 現在、入院・外来合わせて1,320包/月、使用。
- シロップ剤に比べ婦人科の処方件数が多いことから、産婦人科術後の排ガス・排便の促進目的での使用が多いことがわかる。

4. 特記事項

- 処方の傾向から、当院ではGEではなく、別の剤型(医薬品)と認知されている。

プラシルカスト錠「EK」

1. 基本情報

(1) 一般名	プラシルカスト		
(2) GE 製品名	プラシルカスト錠 112.5 「EK」	(3) GE 規格	112.5mg 錠
(4) 先発品名	オノンカプセル 112.5mg	(5) 先発品規格	112.5mg カプセル
(6) GE 薬価	51.90 円	(7) 先発品薬価	72.40 円
(8) GE 製造販売元	エルメッドエーザイ	(9) 先発品製造販売元	小野薬品工業
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 錠剤化（小型化）され服用し易くなった。
- 225mg 錠も販売されており、成人の1回服用個数の減量が可能である。

3. 使用実績及び評価

- 平成 21 年 10 月の薬事委員会にて採用。
- 平成 21 年 11 月の 1 ヶ月で、6 名 1,076 錠使用。
- GE への切替が原因と考えられる副作用の報告はない。
- 採用からあまり時間がたっておらず、十分に GE の有効性がアピールできていないため、使用実績は少ないが、服用し易いため、今後増加していくものと考えられる。

4. 特記事項

- 採用した GE に関して欠品や遅配の経験はない。
- GE に関する情報も薬剤部の DI 室で収集し、また同時に院内で発生した副作用情報も集めている。
- その情報は、速報性を有するものはオーダーリング端末等を使用し随時伝達している。その他、2 カ月に 1 回の薬事委員会および薬事ニュースやセーフティーマネージャー会議などで、医療従事者へ伝えている。

ワイドシリン細粒 200

1. 基本情報

(1) 一般名	アモキシシリン		
(2) GE 製品名	ワイドシリン細粒 200	(3) GE 規格	200mg/g
(4) 先発品名	サワシリン細粒 10%	(5) 先発品規格	100mg/g
(6) GE 薬価	1g(200mg)16.1 円	(7) 先発品薬価	1g(100mg)14.1 円
(8) GE 製造販売元	明治製菓	(9) 先発品製造販売元	アステラス
(10) 相違点	効能・効果 (先発品) 胃・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症 ラベプラゾールナトリウム併用療法		

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 先発品は 100mg/g、GE は 200mg/g であり力価あたりの服用量が先発品よりも少なくなり、コンプライアンスの面で利点がある。

3. 使用実績及び評価

- 平成 18 年 6 月より採用。
- 現在、80g/月程度、使用。

4. 特記事項

- 診療科からの申請により採用された品目である。

クラリスロマイシン DS 小児用 10% 「タカタ」

1. 基本情報

(1) 一般名	注射用レボホリナートカルシウム		
(2) GE 製品名	クラリスロマイシン DS 小児用 10% 「タカタ」	(3) GE 規格	10%
(4) 先発品名	クラリシッドドライシロップ	(5) 先発品規格	10%
(6) GE 薬価	80.10 円	(7) 先発品薬価	117.60 円
(8) GE 製造販売元	高田製薬	(9) 先発品製造販売元	アボットジャパン
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 転動流動コーティング法により、原薬にコーティング皮膜を施すことで、口腔内 pH で原薬の苦みが溶出しにくい製剤設計である。
- カロリーゼロの甘味料エリスリトール使用のため、良好な服用感である。

3. 使用実績及び評価

- 平成 20 年 8 月より採用。
- 現在、300g/月、使用。
- 爽やかなバナナ味で、良好な服用感である。

4. 特記事項

ハリゾンシロップ 100mg/mL

1. 基本情報

(1) 一般名	アムホテリシンB		
(2) GE 製品名	ハリゾンシロップ 100mg/mL	(3) GE 規格	24ml/本
(4) 先発品名	ファンギゾンシロップ 100mg/mL	(5) 先発品規格	24ml/本
(6) GE 薬価	38.00 円	(7) 先発品薬価	61.80 円
(8) GE 製造販売元	富士製薬	(9) 先発品製造販売元	ブリistol・マイヤーズ
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 味が改善され、甘味があって服用しやすい。

3. 使用実績及び評価

- 2005年7月より採用。
- 現在、4~5本/月、使用。
- 患者より飲み心地が良いとの評価があり、コンプライアンスの向上が見込める。

4. 特記事項

- 安価である。

イトラコナゾール錠 50mg 「科研」

1. 基本情報

(1) 一般名	イトラコナゾール		
(2) GE 製品名	イトラコナゾール錠 50mg 「科研」	(3) GE 規格	50mg 錠
(4) 先発品名	イトリゾールカプセル 50	(5) 先発品規格	50mg カプセル
(6) GE 薬価	202.70 円	(7) 先発品薬価	508.80 円
(8) GE 製造販売元	科研製薬	(9) 先発品製造販売元	ヤンセンファーマ
(10) 相違点	○ GEにない適応症として先発には「爪カンジダ症」「カンジダ性爪囲爪炎」がある。 ○ それに伴い、先発の使用上の注意に「爪カンジダ症、カンジダ性爪囲爪炎に対して長期（6 カ月程度）にわたって投与しても症状の改善が認められない場合には、本剤の投与を中止する」との記載あり。		

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 錠剤化（小型化）され、服用し易くなった。
- 簡易懸濁法による投与が可能

3. 使用実績及び評価

- 平成 21 年 8 月薬事委員会にて採用
- 平成 21 年 11 月までで、使用実績（院内）は無い、院外処方せんで 1 例使用されている。
- 薬事委員会および製薬会社MRによる当該GEの有効性に関するアピール不足と思われる。

4. 特記事項

- GEに関する情報も薬剤部のD I室で収集し、また同時に院内で発生した副作用情報も集めている。
- その情報は、速報性を有するものはオーダリング端末等を使用し随時伝達している。その他2カ月に1回の薬事委員会および薬事ニュースやセーフティーマネージャー会議などで、医療従事者へ伝えている。

ミオコール点滴静注

1. 基本情報

(1) 一般名	ニトログリセリン		
(2) GE 製品名	ミオコール点滴静注	(3) GE 規格	5mg 10ml 1 管 25mg 50ml 1 袋 50mg 100ml 1 袋
(4) 先発品名	ミリスロール注	(5) 先発品規格	5mg 10ml 1 管 25mg 50ml 1 瓶 50mg 100ml 1 瓶
(6) GE 薬価	5mg : 447 円 25mg : 1,765 円 50mg : 3,189 円	(7) 先発品薬価	5mg : 568 円 25mg : 2,381 円 50mg : 4,277 円
(8) GE 製造販売元	トーアエイヨー	(9) 先発品製造販売元	日本化薬
(10) 相違点	添加物が先発はD-マンニトールだがGEはブドウ糖である		

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- ソフトバッグ製剤であり、落下などによる破損の危険性が少なく重量も軽い。
- 光に対する安定性が向上し、投与時遮光する必要がなく、バック内の残量の確認も容易
- ソフトバックへの吸着はほとんどみられない。

3. 使用実績及び評価

- 平成 21 年 8 月薬事委員会にて採用。
 - 平成 21 年 11 月の 1 ヶ月で 9 名の患者に対し 25mg : 62 袋使用した。
 - GE が原因と考えられる副作用報告はない。
 - 50 mg 製剤も採用しているが特に問題はなく、医療費も軽減でき有意義であったと考えられる。
- 平成 21 年 8 月より採用。
 - 現在、25mg : 280 袋/月使用。
- 現在、5mg : 640 管/年、50mg : 2,280 袋/年、使用。
 - 採用以来、使用上注意を要する副作用の報告は受けていない。

4. 特記事項

- 採用したGEに関して欠品や遅配の経験はない。
- GEに関する情報も薬剤部のDI室で収集し、また同時に院内で発生した副作用情報も集めている。
- その情報は、速報性を有するものはオーダーリング端末等を使用し随時伝達している。その他2カ月に1回の薬事委員会および薬事ニュースやセーフティーマネージャー会議などで、医療従事者へ伝えている。
- 当院では、薬剤部より院内スタッフ向けに院内LANにて医薬品情報を配信し、新規採用医薬品やGEへの切り替えなどについて周知を行っている。
- 薬事委員会において、本品目は先発品と比較して、薬価が62円安価なことを説明した。
- 発注については、会計課を通じて行っており、これまでに欠品や遅配は経験していない。

グラニセトロン静注液 3mg シリンジ「NK」

1. 基本情報

(1) 一般名	塩酸グラニセトロン		
(2) GE 製品名	グラニセトロン静注液 3mg シリンジ「NK」	(3) GE 規格	3mg3mL/シリンジ
(4) 先発品名	カイトリル注 3mg	(5) 先発品規格	3mg3mL/アンプル
(6) GE 薬価	4,522 円	(7) 先発品薬価	6,369 円
(8) GE 製造販売元	沢井製薬＝日本化薬	(9) 先発品製造販売元	中外製薬
(10) 相違点	GE には造血幹細胞移植前処置時の放射線全身照射（TBI：Total Body Irradiation）に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）の適応が無い。		

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- プレフィルドシリンジである。
- 衛生的であり、誤投与のリスクも軽減できる。

3. 使用実績及び評価

- 平成 20 年 9 月より採用。
- 現在、13 本/月、使用。

4. 特記事項

オンダンセトロン注射液 4mg「F」

1. 基本情報

(1) 一般名	塩酸オンダンセトロン		
(2) GE 製品名	オンダンセトロン注射液 4mg「F」	(3) GE 規格	4mg/2mL
(4) 先発品名	ゾフラン注4	(5) 先発品規格	4mg/2mL
(6) GE 薬価	3,850 円	(7) 先発品薬価	6,123 円
(8) GE 製造販売元	富士製薬	(9) 先発品製造販売元	グラクソ・スミスクライン
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 先発品は、遮光がビニール包装で自動注射払い出し機に対応できなかったが、後発品はLPEパック (light protecto easy open pack) で、自動注射払い出し機が使用でき、取り間違いを防止できる。

3. 使用実績及び評価

- 平成 21 年 3 月より採用。
- 現在、入院・外来合わせて 180 本/月、使用。

4. 特記事項

--

デキサート注射液

1. 基本情報

(1) 一般名	デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム		
(2) GE 製品名	デキサート注射液	(3) GE 規格	1.65mg/0.5ml 3.3mg/1ml 6.6mg/2mL
(4) 先発品名	デカドロン注射液	(5) 先発品規格	1.65mg/0.5ml 3.3mg/1ml 6.6mg/2mL
(6) GE 薬価	1.65mg : 60 円 3.3mg : 107 円 6.6mg : 214 円	(7) 先発品薬価	1.65mg : 114 円 3.3mg : 203 円 6.6mg : 406 円
(8) GE 製造販売元	富士製薬	(9) 先発品製造販売元	萬有製薬
(10) 相違点	GE のみにある効能・効果： 潰瘍性大腸炎、限局性腸炎・・・注腸 卵管整形術後の癒着防止・・・卵管腔内注入		

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 添加物（亜硫酸水素Na、リン酸水素Na、クエン酸Na、塩化Na、水酸化Na）を用いることにより、pH8 付近での pH 安定性を確保。さらにリン酸デキサメタゾンの脱リン酸化も抑制。その結果安定性が向上し、室温保存が可能となっている。
- 使用期限も先発品と同様の3年である。

3. 使用実績及び評価

- 平成19年7月より採用。
- 現在、3.3mg/1ml のバイアルを450～600本/月、使用。
- 頻繁に処方されるため、冷所保存品に比べるとかなり効率良くに払い出すことが可能。
- 病棟では他の処方薬（輸液等）とセットして室温に置いておくことが可能。
- 平成20年4月より採用
- 現在、1.65mg/0.5ml のバイアルを200本/月、使用。

4. 特記事項

- 採用に関しては室温保存であることに加え、薬価が先発品のおよそ2分の1であること、使用期限は先発品と同様の3年であること、既に採用している病院に確認しても問題点は無かったことを説明し、院内の了承を得た。

レボホリナート点滴静注用

1. 基本情報

(1) 一般名	注射用レボホリナートカルシウム		
(2) GE 製品名	レボホリナート点滴静注用「トーワ」	(3) GE 規格	25mg、100mg/V
(4) 先発品名	アイソボリン点滴静注用	(5) 先発品規格	25mg、100mg/V
(6) GE 薬価	25mg 2,052 円 100mg 6,463 円	(7) 先発品薬価	25mg 2,864 円 100mg 10,148 円
(8) GE 製造販売元	東和薬品	(9) 先発品製造販売元	ワイス
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- バイアルの陰圧が強く、注入が迅速かつ容易にできる。
- ゴム栓のコアリング頻度が少なく、刺しやすい。

3. 使用実績及び評価

- 平成 20 年 8 月より採用。
- 現在、25mg:50V/月、100mg:50V/月、使用。
- バイアルへの注入、溶解が速く、ゴム栓に係るトラブルもない。
- 現場の化学療法薬剤師の負担軽減に有用である。
- 現在、25mg:1,020V/年、100mg:2,200V/年、使用。
- 採用に当たって、簡易に溶解でき、無菌調製担当薬剤師の評判が良い。
- 採用以来、使用上注意を要する副作用の報告は受けていない。

4. 特記事項

- 県内での大病院での採用実績が豊富な点、がんセンター東病院などの専門病院にも採用され、問題は発生していない。当院でも問題なく使用している。
- 発注は東和薬品北九州営業所を通して、直販ルートで行っているが、急配、休日夜間も対応可能でこれまで欠品、遅配は経験していない。
- 当院では、薬剤部より院内スタッフ向けに院内LANにて医薬品情報を配信し、新規採用医薬品やGEへの切り替えなどについて周知を行っている。
- 薬事委員会において、本品目は先発品と比較して、薬価が25mgで812円、100mgで3,685円安価なことを説明した。
- 発注については、会計課を通じて行っており、これまでに欠品や遅配は経験していない。
- 分子標的製剤の登場により、医薬品購入費の中で年々抗がん剤の占める割合が増加の一途である。GEへの切り替えが医薬品節減へ大きく貢献すると思われる。

オザペンバッグ注 80mg

1. 基本情報

(1) 一般名	オザグレルナトリウム		
(2) GE 製品名	オザペンバッグ注 80mg	(3) GE 規格	80mg/袋
(4) 先発品名	カタクロット 20mg [注射用]	(5) 先発品規格	20mg/バイアル
(6) GE 薬価	2,882 円	(7) 先発品薬価	1,517 円
(8) GE 製造販売元	興和創薬	(9) 先発品製造販売元	小野薬品
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- バッグ製剤であり調剤が簡便で、調剤時間が短縮できる。
- 高用量製剤であり使用本数が少なくてよい。

3. 使用実績及び評価

- 平成 18 年 6 月より採用。
- 現在、200 袋/月、使用。

4. 特記事項

- 月 1 回の D I ニュース発行、月 2 回の適正使用カンファレンスにて新規採用薬剤、GE 変更品などの説明を行っている。
- メーカーからの情報提供や薬剤の供給状況なども特に問題は無い。

オザグレル Na 注射液 80mg シリンジ「サワイ」

1. 基本情報

(1) 一般名	オザグレルナトリウム		
(2) GE 製品名	オザグレル Na 注射液 80mg シリンジ「サワイ」	(3) GE 規格	80mg/4mL/1 筒
(4) 先発品名	キサシボン S 注射液 40mg	(5) 先発品規格	40mg/5mL/1 管
(6) GE 薬価	1,655 円	(7) 先発品薬価	2,610 円
(8) GE 製造販売元	沢井製薬	(9) 先発品製造販売元	キッセイ
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 先発品にない 80mg の規格がある。
- 上記薬は 1 回量が 80mg であるため注射薬の取り揃えが簡便となる。
- シリンジ製剤のため注射薬調製を簡便かつ清潔に行える。
- 注射筒のコストも含まれているため薬価に加えた経済的な利点もある。

3. 使用実績及び評価

- 使用実績はなし。
- 先発品は、現在 125 本/月使用しており、GE に変更した場合、220,000 円/月の医薬品購入費の軽減が見込まれる。

4. 特記事項

アトロンボン注

1. 基本情報

(1) 一般名	オザグレルナトリウム注射液		
(2) GE 製品名	アトロンボン注	(3) GE 規格	40mg
(4) 先発品名	カタクロット注射液	(5) 先発品規格	40mg
(6) GE 薬価	1,076 円	(7) 先発品薬価	2,685 円
(8) GE 製造販売元	高田製薬	(9) 先発品製造販売元	小野薬品工業
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 溶解した注射液であり、そのまま電解質又は糖液で希釈でき、凍結乾燥剤に比べ、調整時の煩雑さや細菌、異物混入による汚染を低減可能である。
- プラスチックバイアルは、ガラスバイアルに比べ、透明制、軽量性、耐衝撃性に優れている。
- バイアルを紫外線カットフィルムで保護することにより、溶解後の光安定性が向上している。

3. 使用実績及び評価

- 平成 19 年 4 月より採用。
- 現在、500V/月、使用。
- 病棟での保管・管理が容易である。

4. 特記事項

--

オザグロン注 80

1. 基本情報

(1) 一般名	オザグレルナトリウム		
(2) GE 製品名	オザグロン注 80	(3) GE 規格	80mg/4mL
(4) 先発品名	カタクロット注射液 40mg	(5) 先発品規格	40mg/5mL
(6) GE 薬価	2,362 円	(7) 先発品薬価	2,685 円
(8) GE 製造販売元	製造販売元：日本薬品工業 販売元：日本ケミファ	(9) 先発品製造販売元	小野薬品工業
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 採用当時、先発品は凍結乾燥品しかなくGEは溶液だった。
- また 80mg は先発品にない規格であった。
- 通常、オザグレルNa の 1 回使用量は 80mg であり、1 アンプル 40mg の先発品を用いるよりも調製の手間が省けるという利点がある。
- アンプル外装に関しても、褐色ガラスアンプルを着色したフィルムで被っており、アンプルの遮光性および開封時のガラス片混入防止の工夫をしている。

3. 使用実績及び評価

- 平成 18 年 9 月より採用
- 使用実績は、平成 20 年度で約 90 アンプル/月、平成 21 年度で約 80 アンプル/月。
- 一時期、先発品と同時に存在したが、後発品の方が現場看護師からの評判もよく切り替え後も全く問題なく経過している。

4. 特記事項

--

キサクロット注射液 80mg

1. 基本情報

(1) 一般名	オザグレルナトリウム		
(2) GE 製品名	キサクロット点滴静注用 80mg	(3) GE 規格	80mg/4mL
(4) 先発品名	注射用カタクロット	(5) 先発品規格	40mg
(6) GE 薬価	1,958 円	(7) 先発品薬価	2,685 円
(8) GE 製造販売元	三和化学	(9) 先発品製造販売元	小野薬品
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 乾燥凍結品であれば用時溶解の手間が必要であるが、注射液であるので病棟での準備時間に労力軽減がなされる。

3. 使用実績及び評価

- 現在、1,130 アンプル/年、使用。
- 採用に当たって、注射液であるので病棟での準備時間に労力軽減がなされる。
- 採用以来、使用上注意を要する副作用の報告は受けていない。

4. 特記事項

- 当院では、薬剤部より院内スタッフ向けに院内LANにて医薬品情報を配信し、新規採用医薬品やGEへの切り替えなどについて周知を行っている。
- 薬事委員会において、本品目は先発品と比較して、1回薬価が3,412円安価なことを説明した。
- 発注については、会計課を通じて行っており、これまでに欠品や遅配は経験していない。

パクリタキセル注射液 150mg 「サワイ」

1. 基本情報

(1) 一般名	パクリタキセル		
(2) GE 製品名	パクリタキセル注射液 150mg 「サワイ」	(3) GE 規格	30mg、100mg、150mg/V
(4) 先発品名	タキソール注射液 100mg	(5) 先発品規格	30mg、100mg/V
(6) GE 薬価	30mg: 9,627 円 100mg: 28,402 円 150mg: 44,150 円	(7) 先発品薬価	30mg: 13,283 円 100mg: 39,089 円
(8) GE 製造販売元	沢井製薬	(9) 先発品製造販売元	ブリストル・マイヤーズ
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 1日1回 210mg/m²(体表面積)で使用されることが多く、150mg の規格を使用すると注射薬の調製を簡便に行える。

3. 使用実績及び評価

- 使用実績はなし。
- 先発品は現在、100 本/月使用しており、GE に変更した場合、1,000,000 円/月の医薬品購入費の軽減が見込まれる。
- 現在、30mg : 295 本/年、100mg : 904 本/年、使用。
- 調製時の泡立ちが改善され、労力軽減がなされている。
- 血管痛が以前より若干増加傾向にあるが、問題となるまでの副作用の報告は受けていない。

4. 特記事項

- 当院では、薬剤部より院内スタッフ向けに院内LANにて医薬品情報を配信し、新規採用医薬品やGEへの切り替えなどについて周知を行っている。
- 薬事委員会において、本品目は先発品と比較して、1回薬価が30mgで3,656円、100mgで10,687円安価なことを説明した。
- 発注については、会計課を通じて行っており、これまでに欠品や遅配は経験していない。
- 分子標的製剤の登場により、医薬品購入費の中で年々抗がん剤の占める割合が増加の一途である。GEへの切り替えが医薬品節減へ大きく貢献すると思われる。

点滴静注用バンコマイシン0.5「MEEK」

1. 基本情報

(1) 一般名	塩酸バンコマイシン		
(2) GE 製品名	点滴静注用バンコマイシン 0.5「MEEK」	(3) GE 規格	0.5g
(4) 先発品名	塩酸バンコマイシン点滴静 注用 0.5g	(5) 先発品規格	0.5g
(6) GE 薬価	1,956 円	(7) 先発品薬価	3,411 円
(8) GE 製造販売元	小林化工＝明治製菓	(9) 先発品製造販売元	塩野義製薬
(10) 相違点	<p>先発品のための効能効果： 〈適応菌種〉バンコマイシンに感性的ペニシリン耐性肺炎球菌</p> <p>適用上の注意(調製方法) (先発品) 注射用水 10mL を加えて溶解し、・・・ (GE) 生食、5%ブドウ糖液で溶解可能。</p>		

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 添加物(PEG400、D-マンニトール)配合により溶解性が改善された。
- 先発品は溶解に注射用水が必要であるのに対し、GEは生理食塩液、5%ブドウ糖液に直接溶解でき、溶解時間も 13 秒程度に短縮された。溶解時の泡立ち・ゲル化も少なく調製が容易になった。

3. 使用実績及び評価

- 平成 18 年 7 月より採用。
- 現在、180 本/月、使用。
- 切替時、看護科では調製の手間が減少したとの評価があった。
- 薬剤科では払出しの際、記入漏れの注射用水に関する問い合わせや記入の時間がなくなり効率的となった。

- 平成 19 年 1 月より採用。
- 現在、15 本/月、使用。

- 使用実績はなし。
- 先発品は、現在 230 本/月使用しており、G Eに変更した場合、335,000 円/月の医薬品購入費の軽減が見込まれる。

- △ 現在、3,540 本/年、使用。
- △ 物血中濃度の変動、溶解性、溶解後の安定性等についてクレームはない。
- △ 採用以来、使用上注意を要する副作用の報告は受けていない。

4. 特記事項

- 先発品よりも腎機能障害が少ない旨の報告がなされている。
- 使用期限が先発品 2 年に比し、3 年と延長されている。
- 採用に際しては製剤特性や上記のような利点を説明し、院内の了承を得た。
- 本剤は溶解性、溶解後の安定性に問題がないことを確認した。
- 当院では、薬剤部より院内スタッフ向けに院内 LANにて医薬品情報を配信し、新規採用医薬品やG Eへの切り替えなどについて周知を行っている。
- 薬事委員会において、本品目は先発品と比較して、薬価が 1,455 円安価なことを説明した。
- 発注については、会計課を通じて行っており、これまでに欠品や遅配は経験していない。

セフォセフ静注用 1g

1. 基本情報

(1) 一般名	スルバクタムナトリウム・セフォペラゾンナトリウム		
(2) GE 製品名	セフォセフ静注用 1g	(3) GE 規格	1g
(4) 先発品名	スルペラゾン静注用 1g	(5) 先発品規格	1g
(6) GE 薬価	571 円	(7) 先発品薬価	1,276 円
(8) GE 製造販売元	沢井製薬	(9) 先発品製造販売元	ファイザー製薬
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 沢井製薬の注射剤はバイアル・アンプルに確認用シールがついていて混注確認等に使用でき便利である。

3. 使用実績及び評価

- 平成 20 年 5 月 1 日より採用。
- 現在、2,800 瓶/年、使用。

4. 特記事項

- 学術部門があり、問い合わせに十分対応可能である。
- 定期的に訪問し、薬品に対する情報を提供している。

カリーユニ点眼液 0.005%

1. 基本情報

(1) 一般名	ピレノキシリン液		
(2) GE 製品名	カリーユニ点眼液 0.005%	(3) GE 規格	0.005%5mL
(4) 先発品名	カタリンK点眼用 0.005%	(5) 先発品規格	0.005%15mL
(6) GE 薬価	63.70 円	(7) 先発品薬価	12.50 円/ml (187.5 円/瓶)
(8) GE 製造販売元	参天	(9) 先発品製造販売元	千寿/武田
(10) 相違点			

2. 製剤改良に基づく特徴の詳細

- 先発品は添付の顆粒剤を使用前に溶解が必要であるが、GEは顆粒剤の溶解不要。
- 室温保存が可能である。先発品は、溶解後冷所で2ヶ月しか安定性が担保されていない。
- 容器も小型化されている。

3. 使用実績及び評価

- 平成17年1月より採用
- 約430瓶/月使用
- 薬の性質上、高齢者に処方されることが多く、先発品ではその安定性のために保管場所（冷所）の指導が必須であり、保管に関するトラブルが絶えなかった。

4. 特記事項

- 薬事委員会において、本品目は先発品と比較して、保管場所への注意がそれほどなく、患者のコンプライアンス向上が望めることを説明した。
- 発注については、広域卸を通じて行っており、これまでに欠品や遅配は経験していない。